

1 全般的な事項

- ①実施専門部は、感染防止のために実施すべき事項や参加者が厳守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所(大会の受付場所等)に掲示すること。
- ②実施専門部は各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること。
- ③本大会における感染対策委員長、副委員長を以下の通り定める。

感染対策責任者

二種委員長 一柳 (高知小津)	副委員長 久保田(明德義塾) 松本 (高知商業)	
各会場感染対策責任者	各会場感染対策責任者	各会場感染対策責任者
各チーム感染対策責任者		

- ④各チームに感染対策責任者を置く。

各チームの選手、エントリー外の選手、保護者等の感染対策を行う。

(名簿、書類管理、検温、観戦管理、など。試合中であっても何か問題があった場合は対応できること。)

感染等の疑いが出た場合は、学校長との確認の後、二種委員長または副委員長に必ず報告すること。

- ⑤各会場での感染対策責任者を置く。会場感染対策責任者は各会場の動線管理の指示を出す。

検温器、アルコール消毒等責任者を置き、本部で管理する。

各会場で各チームから提出された書類(様式2及び観戦者名簿)を管理し、二種委員長又は副委員長に提出する。(何事もなく一か月経過したものは破棄する)

2、観客の取り扱いについて

(ここでいう観客の対象は、エントリー外の部員と保護者、チーム単位で観戦希望のある指導者・部員である)

- ①「緊急事態(紫)」、「特別警戒(赤)」においては「無観客試合」とする。この場合の観客の対象は、「保護者」、「エントリー外選手」となる。

春季大会兼県体予選においては、登録選手30名の中からエントリー20名と5名の補助役員(ボールボーイ、スカウティングなど)は参加できる。

県体は、登録選手20名+8名の補助役員(ボールボーイ、担架、スカウティングなど)は参加できる。

- ②「警戒(オレンジ)」の場合、大会の開催、有観客対応について検討する。ただし、学校施設を使用する場合は「無観客試合」で統一する。(県体は原則学校施設の使用予定はない)

令和4年度の春季大会兼県体予選及び県体は「有観客試合」で行う。

ただし、この場合の対象は、「保護者」とする。

春季大会兼県体予選及び県体は、エントリー外選手の観戦を認める。その際はチームの感染対策責任者が、様式2を本部に提出し、観戦の動線を管理すること。

- ③「注意(黄)」、「感染観察(緑)」の場合は、「有観客」対応とする。その際上記の通り、各学校、各チームの感染対策責任者の管理のもとに対応を行う。

※国や県が定めたガイドライン等により随時改定となります。

国の指責		県のステージ	高知県高等学校体育連盟 県主催大会開催の考え方		高知県教育委員会	
			高知県内における大会実施の可否	観客の取り扱い	対外試合等	部活動の制限及び活動時間
緊急事態 宣言	まん延防 止等重点 措置	非常事態	★ 感染状況によっては、大会の中止又は延期を判断する場合があります。 〔中止・延期の判断を行うような状況においては参加校へ予めその基準や期日等を定めて周知すること。〕 〔中止を判断した場合の参加校等の取り扱いについても予め参加校へ周知すること。〕	【無観客】	県内外における公式戦・発表会等への参加 → 慎重に検討する	・ 校長の判断により課業日に限り、2時間程度の活動を認める。ただし、週休日は禁止。 ・ 公式大会等がある場合は、2週間前より週休日等においては3時間程度までの活動を認める。 (週休日の活動は土日のどちらかとする)
			上位大会がある県内大会(予選会) …【実施可】 ※状況により、参加制限や開催時間短縮等の対策をとる。 ※専門部が安心・安全を優先し中止又は延期することは妨げない。	【無観客】	県内外における公式戦・発表会等への参加及び県内における練習試合等への参加 → 状況により慎重に検討する	※2感染状況によっては、部活動の全面禁止を行う場合がある。
		特別警戒	上位大会がない県内大会 …【原則実施可】※1-2参照 ※状況により、実施の可否について慎重に検討する。 ※専門部が安心・安全を優先し中止又は延期することは妨げない。 ※状況により、参加制限や開催時間短縮等の対策をとる。	【入場可】 ※全選手等(50%以下)の入場者数で、運営委員において観客管理が可能と判断されれば【観客管理に即応し】入場可。 ※実施に当たって専門部が行う事項は【観客を受け入れる際の専門部が行う基本事項】を確認すること。 ※専門部が安心・安全上の理由や、運営上の理由により無観客とすることを妨げるものではない。	県内外における公式戦・発表会等への参加及び県内における練習試合等への参加 → 状況により慎重に検討する	・ 平日2時間程度まで ・ 週休日等3時間程度まで
		警戒	全ての県内大会 …【実施可】 ※競技特性等に対し高体連コロナ対策基本方針および競技団体コロナ対策ガイドライン等により十分な感染対策を講じ、安心・安全を担保すること。	【入場可】 ※全選手等(50%以下)の入場者数で実施 ※入場者は各学校において事前把握ができ、かつ会場において各校別館が管理可能な範囲とする。(一統観客の受け入れは原則として実施しない) ※実施に当たって専門部が行う事項は【観客を受け入れる際の専門部が行う基本事項】を確認すること。 ※専門部が安心・安全上の理由や、運営上の理由により無観客とすることを妨げるものではない。	県内外における公式戦・発表会等及び県内外における練習試合等への参加 → 状況により慎重に検討する	令和4年4月20日付け4県保健力77号(県のステージが「警戒」における通知) 平日は2時間程度、週休日は3時間程度とする。ただし、高体連の運動部活動については、高校の県体に向けて4月21日から5月20日まで、校長が認めた場合、平日は3時間程度、週休日は4時間程度の活動を認める
		注意			県内外における公式戦・発表会等及び県内外における練習試合等への参加 → 制限しない	・ 通常での活動可 ・ 平日2時間程度まで ・ 週休日等3時間程度まで ・ 平日3時間まで(校長の許可) ・ 週休日等4時間まで(校長の許可)
		感染拡大				

【観客を受け入れる際に専門部が行うべき基本事項】

- ① 予め入場者に、観戦に関する注意事項を周知すること
- ② 会場において、選手と観客が混在することが無いようにゾーニングを行うこと(会場内動線等においても最大配慮すること)
- ③ 会場に入退場ゲートを設置し、来場者の検温(自宅等にて実施依頼可)、マスク着用確認等を行うこと、健康確認(体調不良者の入場は不可であることを事前周知すること)
- ④ 会場内において、観客向けのアナウンスや掲示物等を用い注意喚起を行い感染防止対策に努めること

④参加校のエントリー一選手・帯同部員(補助員)・引率者・監督・外部指導者等(以下「大会参加者」という)は、【様式1-①②】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票<団体票>を大会2週間前から大会参加終了日までチェックし、大会初日には【様式2-①】高体連主催大会における大会前の健康状況等確認についてと【様式1-①②】の写しを大会本部に提出すること。また、大会日毎に【様式2-②】高体連主催大会における大会期間中の健康状況等確認についてを大会本部へ提出すること。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報に十分注意しながら、【様式1-①②】の原本について、2週間保存しておくこと。

また、参加校は競技期間中に感染者または濃厚接触者および体調不良者が発生した場合には、実施専門部に対して速やかに連絡を取り詳細を報告すること。その後は医療機関及び実施専門部の指示に従うこと。

一回戦(7日)、二回戦(14日、15日)は、【様式1-①②】の写し、【様式2-①】(金曜日までの分、校長印)、【様式2-②】(当日のチェック、自署)の三点を本部に提出。

準々決勝(21日)、準決勝(22日)、三決・決勝(23日)も一、二回戦等と同様三点を提出となります。

保護者は、【様式1-④】高体連主催大会 体温・体調チェック記録表(個票)を大会2週間前から大会観戦期間終了日までチェックし各自で保管してもらう。各チーム感染対策責任者は、保護者の観戦名簿を作成し本部に提出する。

チーム単位での観戦希望がある場合は、必ずチームの感染対策責任者を置き、管理できることが必須条件とし、「観戦希望申請書」を本部に提出。【様式1-①②】を各チームで管理し、【様式2】を提出、各チームで検温し観戦を許可される。観戦中は、各顧問の管理のもとで観戦すること。④を厳守すること。試合終了後は速やかに退出すること。

令和4年度の自チーム以外の観戦は認めません。他チームのスカウティングに関しては本部で許可を得てください。その際【様式1-④】高体連主催大会 体温・体調チェック記録表(個票)を大会2週間前から大会観戦期間終了日までチェックし本部に提出してください。

⑤大会役員等は【様式1-④】高体連主催大会 体温・体調チェック記録表(個票)を大会終了日までチェック

し、保存期間（1 月以上）を定めて保存しておくこと。なお、チェック期間に体調不良等が生じた場合には大会感染対策責任者へ連絡を取り参加の可否について確認すること。また大会終了後 1 週間以内に体調不良が見られた場合には、実施専門部へ報告すること。

⑥本専門部では、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報に十分注意しながら、大会参加者から提出された【様式 2-①②】の原本および【様式 1-①②】の写しについて、保存期間（1 月以上）を定めて保存しておくこと。

⑦参加校及び専門部は参加者に陽性者が確認された場合には、保健所や医療機関の指示に従うこと。

⑧参加校は大会終了後も【様式 1-③】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票<団体票>を用い、1 週間にわたりチェックを継続し、2 週間保存すること。

また、大会終了後 1 週間以内に陽性者・濃厚接触者・接触者が発生した場合には、本専門部に対して速やかに連絡を取り詳細を報告すること。本専門部は報告を受けた場合には、保健所や医療機関の求めに応じて対応する。

⑨取材を希望する団体は【様式 1-④】高体連主催大会 体温・体調チェック記録表（個票）をダウンロードし、各競技大会 2 週間前から大会参加終了日までチェックすること。大会当日は各競技受付へ【様式 1-④】を提示し、参加者名簿へ必要事項を記入したのち入場すること。大会終了後 2 週間以内に体調不良が見られた場合には、本専門部へ報告すること。

【様式取扱一覧】

様式	作成者	内容	保存場所	保存期間
【様式 1-①②】	参加校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 週間体調チェックし作成 ・ 大会期間中もチェックする ・ 求めがあれば提出 	各校顧問	大会終了後 2 週間
【様式 1-③】	参加校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会後 1 週間体調チェックし作成 ・ 求めがあれば提出 	各校顧問	
【様式 1-④】	大会役員等 取材団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 週間体調チェックし作成 ・ 大会期間中もチェックする ・ 求めがあれば提出 ・ 参加選手は団体票【様式 1-1、1-2】ではなく個票での対応も認める。運用上の取り扱いは団体票と同義とする 	作成者	
【様式 2-①】	参加校 (学校長)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会前 2 週間の健康チェック内容を学校長が確認し、公印を押印し作成 ・ 大会当日に顧問が大会本部へ【様式 1-①②】(個票【様式 1-④】を用いた場合も同様)の写しを添えて提出 	専門部	
【様式 2-②】	参加校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会日毎に作成 ・ 大会参加を自粛するものがある場合は所属長及び本専門部へ状況を報告 ・ 大会本部へ提出 		
【様式 3】	専門部	・ 競技期間中に 1-(7) に該当する者が出た場合	専門部	
【様式 4】	専門部	・ 競技期間中に 1-(7) に該当する者が出た場合	専門部	

※【様式 2-①②】は提出がない場合、原則試合への出場が認められないので各校顧問は注意すること。

⑩観客は試合中、試合ピッチ内に入場することを禁じる。

- ・西南大規模公園人工芝 A,B、西南大規模公園陸上競技場（女子）野市ふれあい広場
フェンスで囲まれている場合はフェンス内立ち入り禁止。）

また、本部並びにチームベンチ付近（裏）で観戦することを禁じる。

また、運営委員ならびに選手個人にも接触することを禁じる。

- ・春野球技場

メインスタンドにはエントリー外選手及び帯同部員、バックスタンドには保護者の入場を認める。

（入場数の制限は行わない）

入場口（メイン1か所北側、出口を南側の一方通行、バックスタンド2か所北側南側、出口は入場口と同じ）で【様式1-④】を提示してもらう。（名簿のチェックは行わない）対戦校の保護者が混じりあうことがないようにする。

⑪フェンス外、あるいは観客席で観戦する場合でも、密にならないようソーシャルディスタンスを保って観戦する。またマスク着用、声出し禁止等各チームで指導すること。

⑫ビデオ等のスカウティング（相手分析）を行う場合は、本部にて許可を得てから行うこと。

（それ以外での観戦に関しては運営側としては関与しない）

*以上のことを各学校から保護者宛に通知する。

⑬感染防止策として、マスク着用、換気・消毒、大声を発しない、食事の時に向き合わない、黙食、他チームと動線が触れ合わない、社会的距離をしっかりとるなど、細心の注意を持って対応する。

西南大規模公園人工芝 A 面、B 面



【説明】

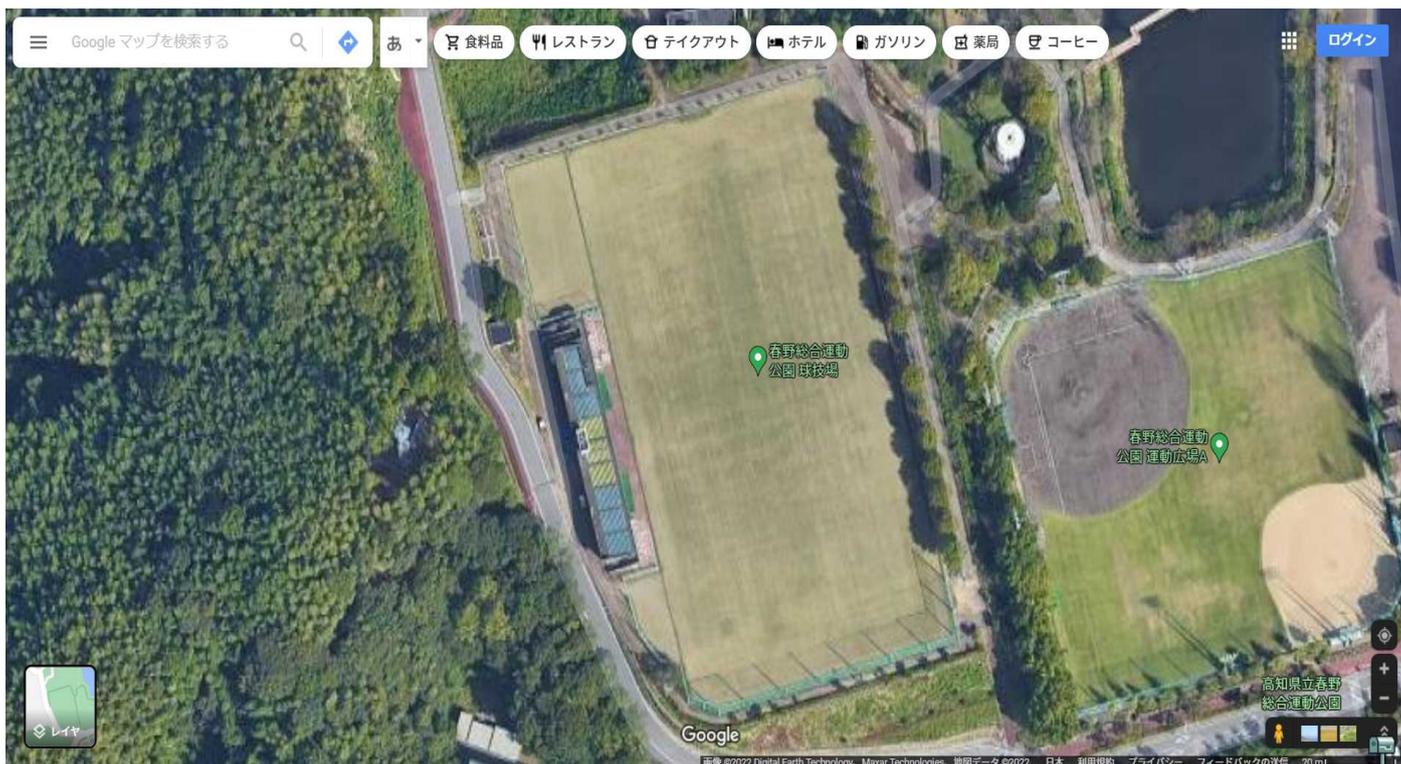
- ① 赤線で示しているスペースは立ち入り制限スペースです。
- ② ベンチ裏、本部席裏への立ち入りも制限スペースです。
- ③ 十分な距離を保って観戦してください。
- ④ 相手スカウティングはフェンス外で行ってください。自チームスカウティングは本部の指示に従ってください。



【説明】

- ① 赤線で示しているスペースは立ち入り制限スペースです。
- ② ベンチ裏、本部席裏への立ち入りも制限スペースです。
- ③ 十分な距離を保って観戦してください。
- ④ 相手スカウティングはフェンス外で行ってください。自チームスカウティングは本部の指示に従ってください。

春野球技場



【説明】

- ① メインスタンドにはエントリー外選手及び帯同部員、バックスタンドには保護者の入場を認める。
- ② バックスタンド2か所（北側と南側）、ベンチの向かい側入り口より分かれて入場。【様式1-④】を提示してもらう。（名簿のチェックは行わない）
- ③ 十分な距離を保持して観戦してください。
- ④ 相手スカウティング及びチームスカウティングは本部の指示に従ってください。